BEST AVAILABLE COPY

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-040155

(43) Date of publication of application: 10.02.1992

(51)Int.CI.

HO4N

HO4M H04M 11/00

HO4N

(21)Application number: 02-148166

(71)Applicant : TECHNO ACE KK

(22)Date of filing:

06.06.1990

PURPOSE: To easily execute a lot of types of function

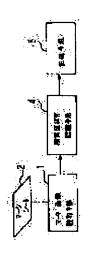
(72)Inventor: YADA YOSHIHIKO

(54) FACSIMILE EQUIPMENT

(57)Abstract:

selection or setting registration in a short time by marking a prescribed mark sheet, recognizing the data of the function selection or registered setting shown by the mark, and storing the data in a storing means. CONSTITUTION: A user describes the telephone number of a transmission source or date and time, etc., by marking a mark sheet. On the other hand, by similarly marking the prescribed position of the sheet, the function of recording the number of the transmission source or the name to the reception recording sheet of a called party, the function of inserting the name or the mark, etc., of the transmission source into a transmitting original, or the function of printing out a communication condition such as the destination of communication or time for communication, etc., corresponding to the setting of the user is selected. Further, the function

selection or the setting is executed like setting the



home position of switchable picture quality, setting the contrast of a transmitting picture, setting the number of times for redialing when the called party is busy, or selecting the function of paging the received original, etc.

LEGAL STATUS

Date of request for examination

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-40155

@Int. Cl. 5 識別記号 庁内整理番号 H 04 N 2109-5C G 7190-5K 7117-5K 7170-5C H 04 M 11/00 302 H 04 N F 1/00

匈公開 平成4年(1992)2月10日

審査請求 有 請求項の数 1 (全5頁)

60発明の名称

フアクシミリ装置

頭 平2-148166 20特

彦

20出 願 平2(1990)6月6日

個発 明 者 田 吉 勿出 願 人 新白砂電機株式会社 愛知県岩倉市八劒町長野1番地 新白砂電機株式会社内

愛知県名古屋市千種区大久手町7丁目1番地

砂代 理 人 弁理士 飯田 堅太郎 外1名

明

1、 発明の 夕称

ファクシミリ装置

2. 特許請求の範囲

原稿テーブル上にセットされた送信原稿の画像 を走査して画像の過淡を電気信号に変換し、電話 回線を通して指定された電話番号の相手先に送信 するファクシミリ装置において、

該 装置 がスイッチ操作等により 機能選択・登録 モードに入った状態で、原稿テーブル上にセット されたマークシートのマークを読取り、その電気 信号を出力するマーク・画像読取り部と、

跋マーク・脳 俊 読 取り 部 か ら 送 ら れ た マー ク に ついての電気信号を入力し、その電気信号からマ ークが示す機能選択及び登録内容を認識する機能 選択等認識手段と、

鼓機能選択等認識手段で認識した機能選択及び 登録内容のデータを記憶する記憶手段と、

備えたファクシミリ装置。

3. 発明の詳細な説明

<産業上の利用分野>

本発明は、各種付加機能の選択、電話番号、Ⅰ D番号等の登録設定を容易に行うことができるフ ァクシミリ装置に関する。

く従来の技術>

近年、ファクシミリ装置には、文書の送信・受 信という基本的な機能の他に、発信元の電話番号 や名称を受信記録紙に記録する機能、通信相手先 、通信時間等の通信状況を使用者の設定に応じて プリントアウトする機能、ポーリング受信機能、 セットされた時刻に登録された相手先に自動送信 する機能又は受信する機能、或は短縮ダイヤル機 能など、各種の機能が付加されている。

<発明が解決しようとする課題>

このため、それらの付加機能を選択するか否か の設定、及びそれらの機能設定に伴なう時刻、雷 話番号、ID番号等の登録をする必要がある。し かしながら、従来のファクシミリ装置では、使用 者が取扱い説明書を見ながら、義置上に設けられ たテンキーなどのスイッチを操作し、且つ表示器 を見ながら、各種級能の設定と理録を行うことになり、このような機能選択と登録の作及は、非常に煩雑で時間がかかり、キー投作に不仅れな者にとっては正確に入力することができない等の課題があった。

本発明は、上記の課題を解決するためになされたもので、各種付加機能の選択やその機能選択に件なう電話番号等の登録を極めて簡単に行うことができるファクシミリ装置を提供することを目的とする。

<課題を解決するための手段>

・個像説取り部1と、マーク・画像説取り部1から送られたマークについての電気信号を入力しての電気信号を入力の電気信号を入力の電気信号を入び登録内容を認識する機能選択等認識手段4と、概能選択及び登録内容のデータを記憶する記憶手段5と、備えて相成される。

<作用>

入し、さらに、受信時のコントラストや画位説取り時のコントラストをセットするためにマークシートにマークを付ける。

そして、ファクシミリ装配を、松能選択キー等の操作により、機能選択・登録モードとし、上記のマークシートを原稿テーブル上に配き、固位の読取りを開始させる。

マーク・面段読取り部1は、原稿テーブル上に
セットでれたマークシート2のマークを読取力は
なって気信号を機能選択等認識手段4に出力すり
の電選択等認識手段4は、マーク・面像引取りすり
のので気にし、その概能選択及び登録内容を認識し、その概能選択及び登録内容を記憶して、機能選択及び登録と登録を完了する。

< 安 施 例 >

以下、本発明の支施例を第2図~第4図に基づいて説明する。

第2図はファクシミリ袋区のプロック図を示し

、マーク・ 画像 読取り部1は、例えば高周波点灯 たま光灯光源からの光を原稿に照射し、シスに通して C D B 等のイメをを通して B B は、日 E D アレレンズを通して B B に 造って おおして B B は で ある B B は で と と と の 光を 入力する ね は で ある B B は な ら の 税取り 部1は、 原稿 は で より を 移助させながら、 原稿 の 面像 は マークシート)を 移助させながら、 原稿 の 面像 に 立 で 定 気信号 (画像 信号 又は マーク ほり を 出力する。

10は、マーク・画像読取り部1から送られた送信時のデータの圧縮と、変復調部13から送られた受信時のデータの伸長を行う奇域圧縮伸及部で、送信原稿側で白又は黒が迫続して多の抑制でもなって冗長なデータの抑制でして近信時間を短縮し、受信の際、データを伸及して元のデータに復元する。

11は、マイクロブロセッサからなる認識部で

、 装 位 が 根 能 選 択 ・ 登 録 モ ー ド の 際 、 マ ー ク シ ー ト の マ ー ク 位 位 を 示 す デ ー タ を 読 取 り 部 か ら 入 力 し、 そ の デ ー タ か ら マ ー ク が 示 す 機 能 選 択 及 び 登 録 内容 を 認 職 す る。

1 2 は電話回線に接続される網制御部で、自助ダイヤル回路、トーンリンガー回路、ベル信号校出回路等の回路からなり、ダイヤル信号の送信、ベル信号受信時の回線接続等、ネットワーク制御処理を行う。

13は変復調部で、 存城圧 協伸 長郎 10からのデータ 信号を 数送 波に 昼畳させる 変調処理、 或は網制 御郎 12を通して回線から送られた信号からデータ信号を復調する処理を行う。

1 4 はブリンタ部で、例えばサーマルヘッドを有し、存城圧縮伸長部 1 0 から送られた受信データ等を感熱紙に印刷する。

15はファクシミリ全体を制御するシステム制御部で、CPU、ROM、RAM等からなるマイクロコンピュータを主要部して构成され、送信時におけるマーク・画像読取り部1の走査の制御、

受信時におけるブリンタ部 1 4 の制御、表示器 3 の表示制御を行うと共に、存城圧縮伸長部 1 0 、認識部 1 1 、網制御部 1 2 等、各部の助作を制御する

RAMはバッテリーによりバックアップされ、 そこには、 機能選択・登録モードにおいて、マークシートを使用して入力された装置の各粒付加級 能の選択及び登録内容を記憶するエリアが設けられている。

1 6 は各粒スイッチを設けた操作部で、スタートスイッチ、停止スイッチ、ダイヤルボタン(テンキー)、 級能選択キー等を有する。 3 は各種のメッセージや送信先の電話番号等を表示する表示器で、システム制御部 1 5 に接続される。

上記松成の各ユニットにおいて、マーク・画像
読取り部1は、存成圧縮伸長部10と認識部11
にデータバスを介して接続され、さらに認識部1
は網制御部12と、存成圧縮伸長部10は変位
調部13及びブリンタ部14とデータバスで接続
され、また、システム制御部15はコントロール

バスを介して全てのユニットと接続される。

次に、第3図のフローチャートを参照して、上 記のファクシミリ装置の機能選択・登録処理の助作を説明する。

ファクシミリ装屋を使用する前に、その装置の機能選択及び電話番号等の登録を行うが、このような初期設定は、予めマーク記入桐が印刷されたマークシート2を使用して行う。

 入れる 极能の選択、などの 极能選択や設定を第4 図に示すように行う。

そして、使用者は級能選択キー等をオンすることによって、装配のモードを极能選択・登録モードとし、マークを付したマークシート2を装配の原稿テーブルにセットし、スタートスイッチを押す。

すると、第3図のフローチャートに示すように、マーク・聴像読取り部1が作助し(ステップ100)、原稿の送り機构が助作し、原稿つまりでークシート2はマーク・画像読取り部1内に移助し、先ず、その頭部等に付された特定のマークシートを示す指標部分が、マーク・画像読取り部1

特定の指根を持ったマークシートであれば、ステップ 1 2 0 に進んでマークの読取りを行い、正規のマークシートでない場合は、ステップ 1 4 0でエラーの衰示を行う。

ステップ120では、マーク・顔像読取り部1

のイメージセンサの主走査と 副走査によつてマークシート 2 上のマークが 読取られる。

マーク・面位 説取り部1 で説取られたマークのデータは認知の11に送られ、認識部11にでは、ではなってのでを認識する。そして、ステップ130で、その認識内容が正常かを利定し、例えば、登録する電話番号の桁数が不足していたり、日付けや時刻の数字がありえないような場合、ステップ14

一方、ステップ130で、正常認識と判定した場合、次にステップ150に進み、認識した機能選択や設定登録のデータをRAMの所定エリアに
な納する。

このように、ファクシミリ装匠の使用者は、その機能選択や登録の初期設定を行う場合、子めマーク記入相等を印刷したマークシートに、マークを付し、そのマークシートをファクシミリ装匠に誘取らせるだけで、各種付加級能の違択や登録設定を指めて簡単に行うことができる。

ず設けられる 画像 読取り 部により 読取ることができ、マークが示す内容の 認識はソフトウエアで可能となるため、特別な機構や回路を付加することなく実現することができる。

また、使用したマークシートを保存しておけば、設定専項に変更が生じた場合、マークシート上で簡単に設定専項を変更することができ、停留等によって設定記憶が消失した場合、そのマークシートを使用することにより、前の設定専項を簡単に再現することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の构成図、

第 2 図は本発明の交施例におけるファクシミリ 装証のブロック図、

第 3 図はその概能選択・登録処理を示すフローチャート、

第4図はマークシートの部分説明図である。

1 … マーク・画 仮 銃 取 り 部 、

2 … マークシート、

4 … 极能選択等認識手段、

また、設定事項を変更したい場合、マークシート上でマークの変更を行い、再度そのマークシートを読取らせればよく、変更が容易である。また、そのマークシートが保存されていれば、電源が切れてメモリの記憶データが消失したような場合でも、再度そのマークシートを読取らせることに再まり、前と同様な機能選択や設定登録を容易に再記憶することができる。

<発明の効果>

また、マークシートは、ファクシミリ簽貸に必

5 … 記憶手段。

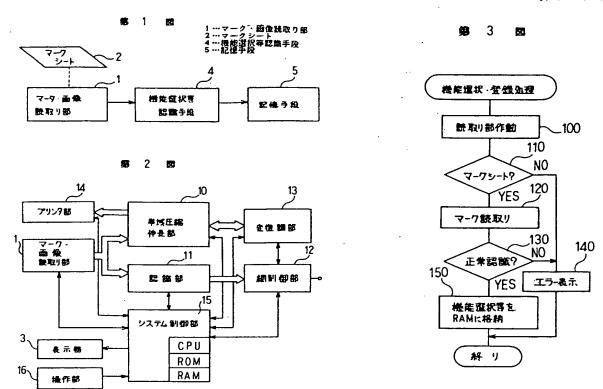
特許出頭人

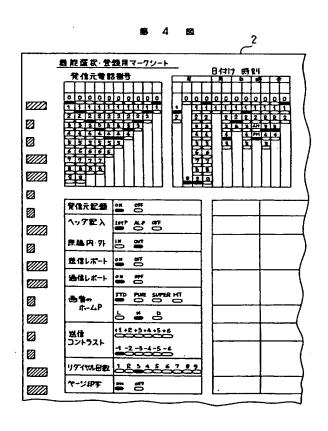
新白砂锰磁株式会社____

 代
 理
 人

 弁理士
 毎
 毎
 毎

 弁理士
 毎
 毎
 毎





This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
Потиев.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.